

# U/Cサーバ 移行方法

株式会社 広告EDIセンター

## 注意事項

- 本資料を無断で他に転載しないようお願いします。
- 本資料は、予告なしに変更する場合があります。
- 本資料の内容に不備がある場合は、ご連絡ください。

Microsoftとそのロゴ、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2は米国マイクロソフト社の商標または登録商標です。

Adobe、Adobe AIRは、Adobe Systems Incorporated. (アドビ システムズ社) の商標または登録商標です。

Apache Tomcatは、Apache Software Foundationの商標または登録商標です。

PostgreSQLは、PostgreSQLの商標または登録商標です。

その他、各社の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

変更履歴

版	更新日	変更内容
1	2013/9/19	新規作成
2	2014/10/30	U/C 10.1.0のリリースに対応して一部変更
3	2017/8/30	システム名称変更 サポートデスク名称変更
4	2017/10/1	一部文言を修正

<b>1.</b>	<b>はじめに</b>	<b>5</b>
1.1.	名称 .....	5
1.2.	移行の流れ.....	5
<b>2.</b>	<b>移行事前作業について</b>	<b>7</b>
2.1.	移行計画の立案.....	9
2.2.	新U/Cご利用の申し込み .....	9
2.3.	サーバの構築 .....	9
2.4.	ネットワークの確認と設定 .....	10
2.5.	新U/Cのインストール .....	11
2.6.	マスタ情報の移行 .....	11
2.7.	移行申請.....	12
2.7.1.	移行日調整について .....	12
2.7.2.	テスト用ID発効について .....	12
2.8.	新U/Cでの疎通テスト.....	12
<b>3.</b>	<b>移行当日の作業について</b>	<b>13</b>
3.1.	業務システムの設定切り替え作業 .....	15
3.2.	本番開始.....	16
3.3.	旧U/Cの設定変更作業と未受信データ取得 .....	16
3.3.1.	旧U/Cのスケジュール全停止 .....	17
3.3.2.	未受信データの受信作業 .....	17

# 1.はじめに

---

本書は、現在ご利用いただいているU/Cから新しいU/Cをご利用いただく際の移行作業および疎通テストの手順書です。

## 1.1.名称

本書において使用する名称について以下の通りです。

- 旧U/C  
現在、ご利用いただいているU/Cを指します。  
新しいU/Cと区別するために、既存のU/Cを本書では「旧U/C」と呼びます。
- 新U/C  
新しいU/Cを指します。  
既存のU/Cと区別するために、新しいU/Cを本書では「新U/C」と呼びます。
- 広告取引EDIシステム  
U/Cがデータの送受信のために接続するシステムのことです。

## 1.2.移行の流れ

旧U/Cから新U/Cへ移行する際に発生する作業について、「図 1-1 移行作業全体図」に示します。

移行作業には、事前にお客様に実施頂く事前作業と、移行当日に行う作業の2つの作業があります。

また、移行するには疎通テストや広告取引EDIシステム側の設定切り替え作業など、サポートデスクと調整いただく作業があります。

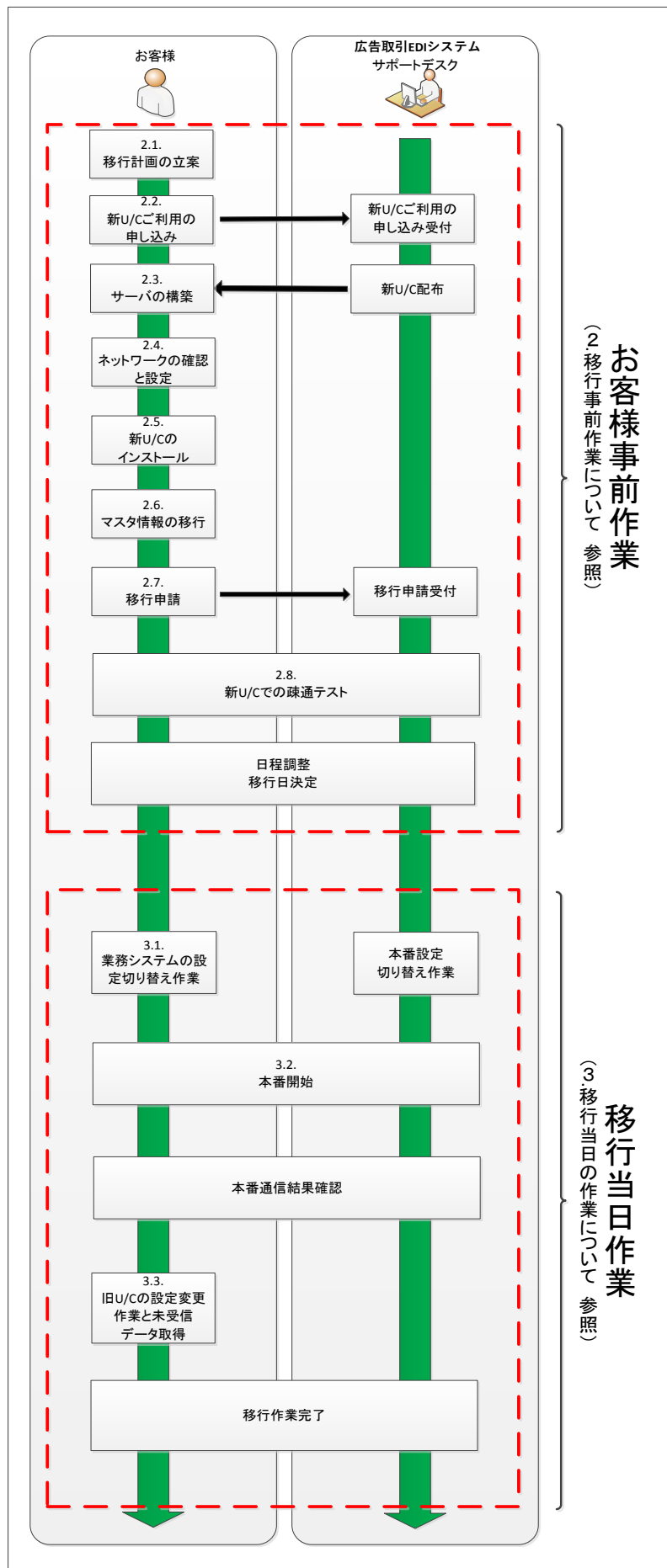


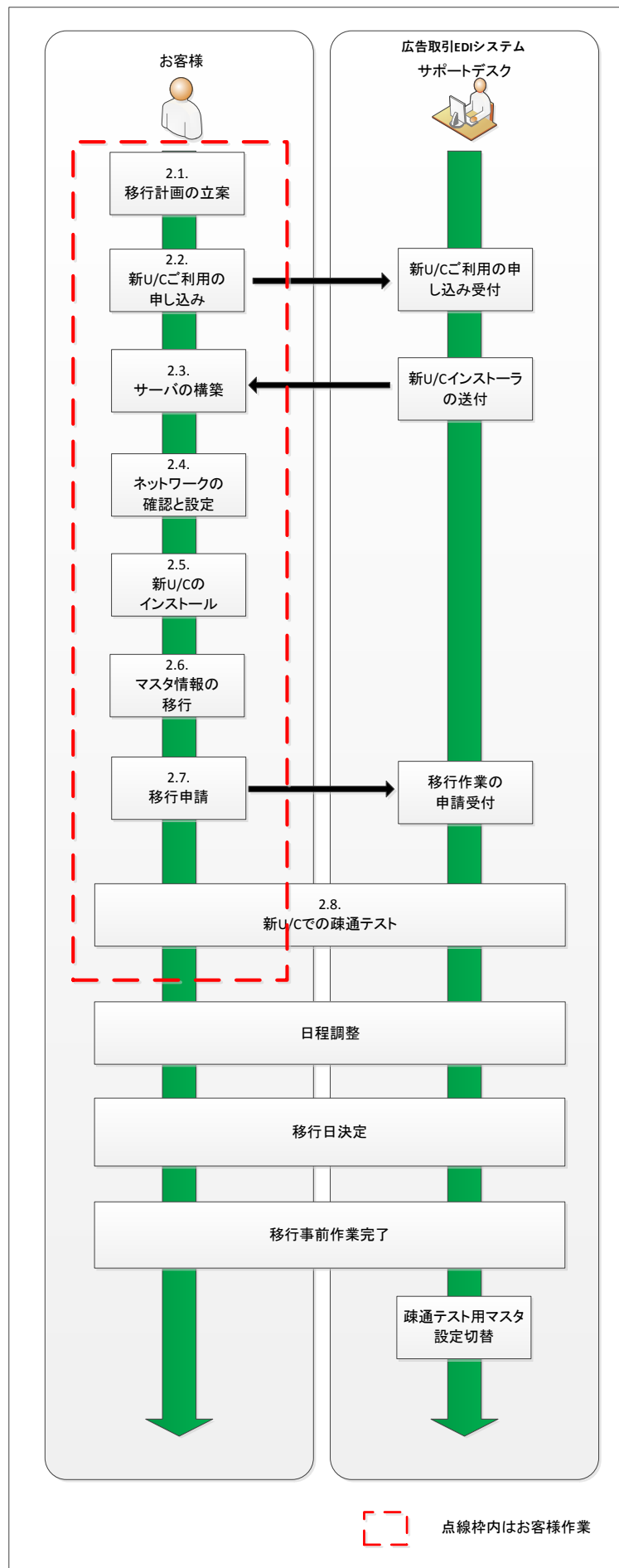
図 1-1 移行作業全体図

## 2. 移行事前作業について

---

新U/C移行作業に伴い、お客様にて事前に実施頂く作業がございます。本章では、実施頂く作業について項毎に説明します。

「図 2-1 お客様にて実施頂く作業のフロー図」に事前作業の流れを示します。なお、図内の番号は、文書の項目番号です。




 点線枠内はお客様作業

図 2-1 お客様にて実施頂く作業のフロー図



## 2.1. 移行計画の立案

旧U/Cから新U/Cへの移行には下記についてご計画ください。

- 移行実施日
- サポートの有無  
サポート内容の詳細については別紙「有償サポートについて」をご参照ください。

なお、U/Cの移行作業ではサポートデスクでも設定変更作業を行います。広告取引EDIシステム側の設定変更を行うと、旧U/Cを利用した送受信は行えないため、**旧U/Cと新U/Cを並行してご利用いただくことはできませんのでご注意ください。**

## 2.2. 新U/Cご利用の申し込み

新U/Cをご利用いただく旨を下記「広告取引EDI サポートデスク」までご連絡ください。  
ご連絡いただいたお客様より、順次新U/Cのインストーラを送付させていただきます。

広告取引EDI サポートデスク
電話番号 : 045-450-5718
Eメール : <a href="mailto:support@ad-edi.com">support@ad-edi.com</a>
受付時間 : 09:30～18:00

※ 新U/Cのインストーラは郵送にて送付させていただきます。そのためご希望の日程に添えない可能性もございますので、日程には十分な日数をご準備ください。

## 2.3. サーバの構築

新U/Cをインストールするサーバを事前に構築してください。

新U/Cが稼働するための環境は以下の通りですが、詳細については別紙「UCサーバ 概要と特長」をご参照ください。

### サーバ環境

- OS
  - Windows Server 2008 R2 Standard
  - Windows Server 2012 R2 Standard
  - Windows Server 2012 Standard
  - Windows Server 2016 Standard
- CPU
  - 2コア以上を推奨
- メモリ
  - 2GB以上を推奨
- ハードディスク
  - 新U/Cインストール時に必要なディスク容量は約500MBです。
  - その他、ログファイル・データ保管などに必要なディスク容量は新U/C内部で設定する保存日数に依存します。

## 事前作業

- Adobe AIR ランタイムのインストール  
新U/Cをインストールする前に、事前にインストールして頂く必要がございます。  
以下URLよりダウンロード頂き、インストール作業を実施してください。

URL	: <a href="http://get.adobe.com/jp/air/">http://get.adobe.com/jp/air/</a>
インストールバージョン	: 3.5以上(最新のバージョンをインストールしてください)
費用	: 無料配布のため不要

## 2.4. ネットワークの確認と設定

新U/Cから広告取引EDIシステムへ接続するために、お客様にてネットワークのご用意と、設定作業を実施頂く必要があります。

### 接続形態の選択

新U/Cでは以下接続形態を用意しています。ご利用になる接続形態に沿って、お客様にてご用意ください。

- インターネット接続(SSL通信)  
新U/Cサーバがインターネットに接続できる環境をご用意ください。(すでにお持ちの場合は不要です)  
SSL通信ではポート番号443を使用して通信を行います。
- IP-VPN接続  
環境によって各種設定変更が必要になる場合があります。確認や設定変更作業などにつきましてはサポートデスクまでお問い合わせください。
- ダイヤルアップ接続  
既存のダイヤルアップ回線にて接続することも可能です。ただし、新U/CはOSのダイヤルアップ接続処理を起動する機能を実装していないため、お客様のネットワーク環境にてダイヤルアップ接続が行えるようにご準備いただく必要がございます。

### 設定作業

- ポート番号の使用許可設定  
新U/Cで使用するポート番号は下表の通りです。下記ポート番号がWindowsファイアウォールや社内ネットワークの設定などで遮断されている場合はお客様のネットワークおよびシステムご担当者様にご確認のうえ、該当ポートの使用許可設定を行ってください。  
下記ポート番号の使用許可設定が行えない場合(セキュリティ上、ポート番号を開けることが不可など)はサポートデスクまでご相談ください。

表 2-1 Windows ファイアウォール、もしくは社内ネットワークの設定確認が必要なポート

ポート番号	使用用途
443	新U/Cより広告取引EDIシステムへインターネット接続 (TLS接続) でデータを送受信する際の通信時に使用します。

表 2-2 Windows ファイアウォールの設定確認が必要なポート

ポート番号	使用用途
8080	新U/Cのクライアント画面よりU/Cサーバへの接続に使用します。
8005	新U/Cが使用するアプリケーションサーバ (Apache Tomcat) を停止する際に使用します。
5432	新U/Cが使用するデータベース (PostgreSQL) で使用します。
4561	新U/Cがログファイルを出力するために使用します。
6520	新U/C全体を管理する機能 (UCController) を停止する際に使用します。
6521	新U/Cのスケジュール起動を管理する機能 (ScheduleController) で使用します。

## 2.5. 新U/Cのインストール

U/Cサーバのインストール作業を行います。インストール作業では、インストーラにて必要なソフトウェアのインストール、設定などを行います。

インストール方法につきましては、別紙「UCインストールマニュアル」をご参照ください。

インストーラの実行では主に以下の操作を行います。

- 1) U/Cサーバのインストール
- 2) ApacheTomcat (アプリケーションサーバ) のインストール
- 3) PostgreSQL (データベースアプリケーション) のインストール
- 4) 環境変数 (UC\_HOME) の登録
- 5) U/Cサーバのサービスの登録
- 6) データベースへ初期データの登録
- 7) U/C自動起動/停止のためのグループポリシーへの登録

なお、U/Cサーバのインストール作業については、広告EDIセンターにて有償サポートもご準備致します。詳細は別紙「新U/C導入時 有償サポートについて」をご参照ください。（「新U/C導入時 有償サポートについて」は別途送付いたします。）

## 2.6. マスタ情報の移行

新U/Cの動作に必要なユーザ登録、パートナー登録などを実施します。旧U/Cに登録済みのマスタ情報 (パートナー情報など) を新U/Cに移行するための移行ツールもご提供いたします。（マスタ情報の移行手順につきましては、別紙「UC移行ツール利用マニュアル」をご参照ください。）

なお、移行ツールを使用して移行可能な情報は以下の通りです。

- 旧U/Cマスタ情報
  - ✓ ユーザ
  - ✓ パートナー
  - ✓ スケジュール
  - ✓ 情報区分
  - ✓ 業務システム対象
  - ✓ 祭日

※ 送受信時の物理ファイルや関連情報の移行はできませんのでご注意ください。

## 2.7. 移行申請

### 2.7.1. 移行日調整について

新U/Cの構築が完了しましたら、「広告取引EDI サポートデスク」に電話もしくはメールにて「2.1移行計画の立案」でご計画頂いた、下記2点についてご連絡ください。

- 移行実施日
- サポートの有無

※ 移行作業の実施はテスト内容、状況によって数日かかる可能性があります。

※ 有償サポートをご希望のお客様に関しては、日程の都合上ご希望に添えない可能性がございますが、何卒ご了承くださいませよう、お願い致します。

### 2.7.2. テスト用ID発効について

新U/Cへの移行後は、広告取引EDIシステムとの疎通テストを実施します。その際にテスト用IDを使用して送受信を行いますので、テスト用IDをお持ちでないお客様は移行申請時にサポートデスクまでその旨をお伝えください。

## 2.8. 新U/Cでの疎通テスト

「2.7移行申請」完了後、疎通テストを実施します。疎通テストではテスト用のIDを使用し、サポートデスクで用意したテストユーザと疎通テストを実施していただきます。

なお、疎通テスト内容に関しては主に下記を予定していますが、お客様の都合に合せ、実施内容を確定致します。

- スケジュール送信
- スケジュール受信
- 問い合わせ
- 問い合わせ選択受信

※ テスト用IDをお持ちでない場合は、「2.7移行申請」のタイミングで必ず作成いただくよう、お願い致します。

### 3.移行当日の作業について

「2移行事前作業について」が完了後、新U/Cへの移行作業を行います。本章では、移行作業について説明します。

「図 3-2 移行当日作業のフロー図」に移行当日の作業の流れを示します。なお、図内の番号は、文書の項目番号です。

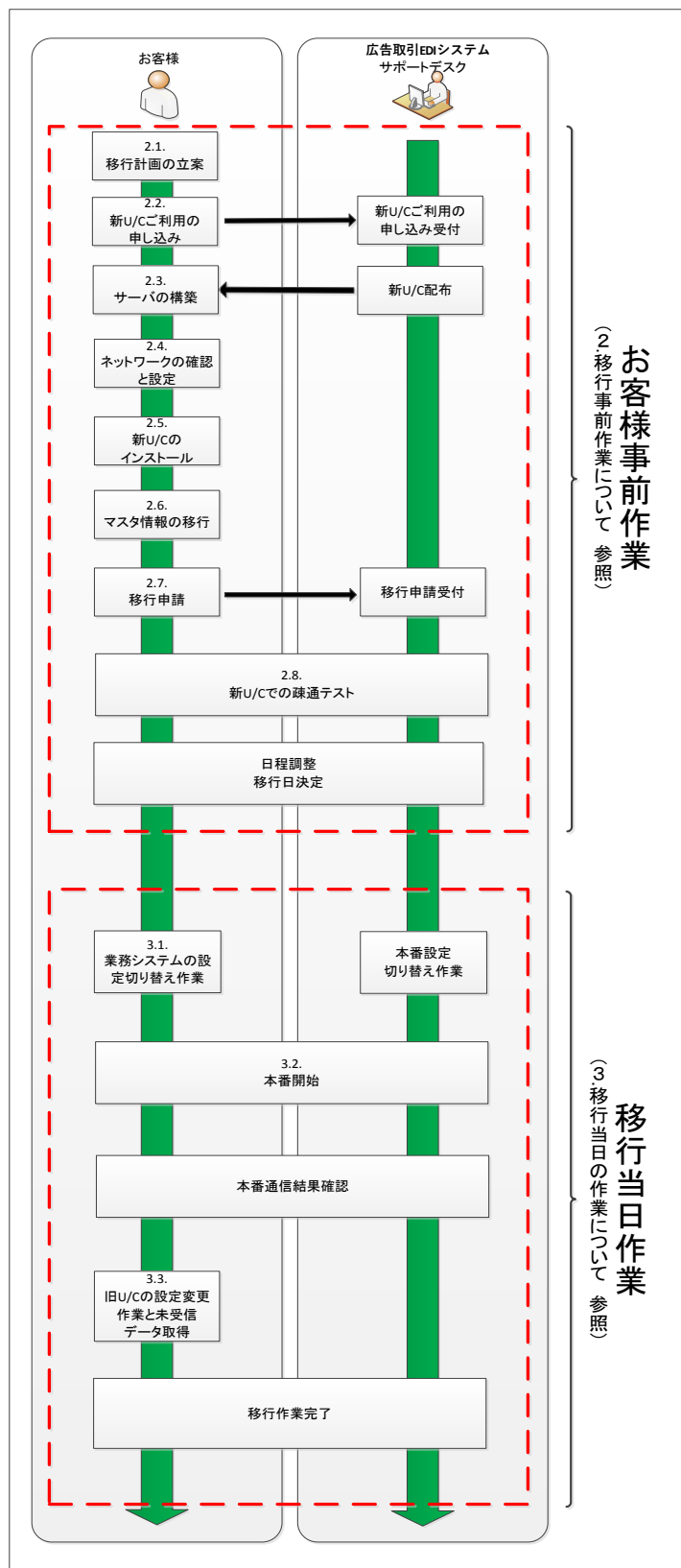


図 3-1 移行作業全体図

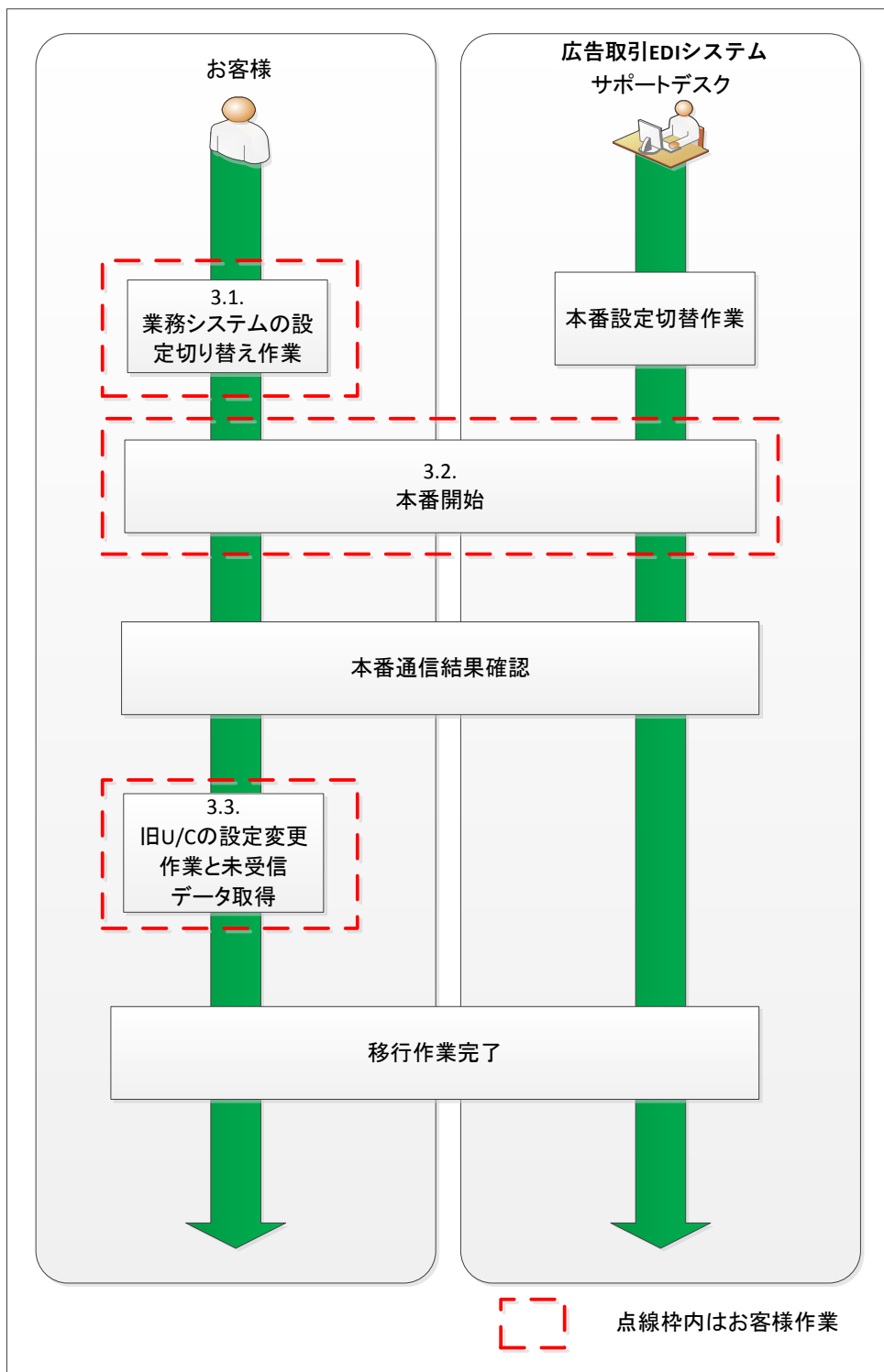


図 3-2 移行当日作業のフロー図

### 3.1.業務システムの設定切り替え作業

「2.8新U/Cでの疎通テスト」が成功した後、お客様の業務システムで下記設定変更作業を行います。

- 業務システムの接続先を旧U/Cから新U/Cに変更する  
業務システムにて旧U/Cサーバ向けの設定が行われている場合は、新U/Cサーバ向けへ設定変更してください。

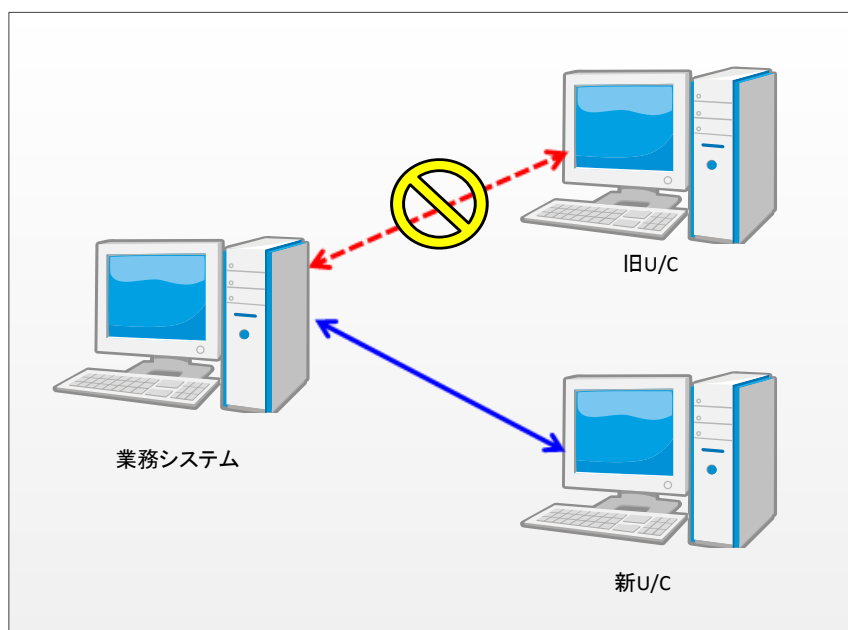


図 3-3 業務システムの接続先変更イメージ図

- ※ 設定変更に関しましては、お客様環境に依存しますので、業務システムご担当者もしくは担当ベンダーにご確認ください。
- ※ 業務システムと新U/Cでデータ連携が可能な状態に設定を切り替えてください。

## 3.2. 本番開始

「3.1業務システムの設定切り替え作業」が完了後、本番用のマスタ情報を使用して本番通信を開始します。本番の通信完了後は、処理結果をご確認ください。

## 3.3. 旧U/Cの設定変更作業と未受信データ取得

「3.2本番開始」にて通信が正常に完了したことを確認した後、旧U/Cの設定変更と未受信データの取得作業を行います。「3.3.1旧U/Cのスケジュール全停止」、「3.3.2未受信データの受信作業」の完了をもって、新U/C移行作業は完了となります。「図 3-4 旧U/C設定変更作業と未受信データ取得の流れ」に作業手順を示します。

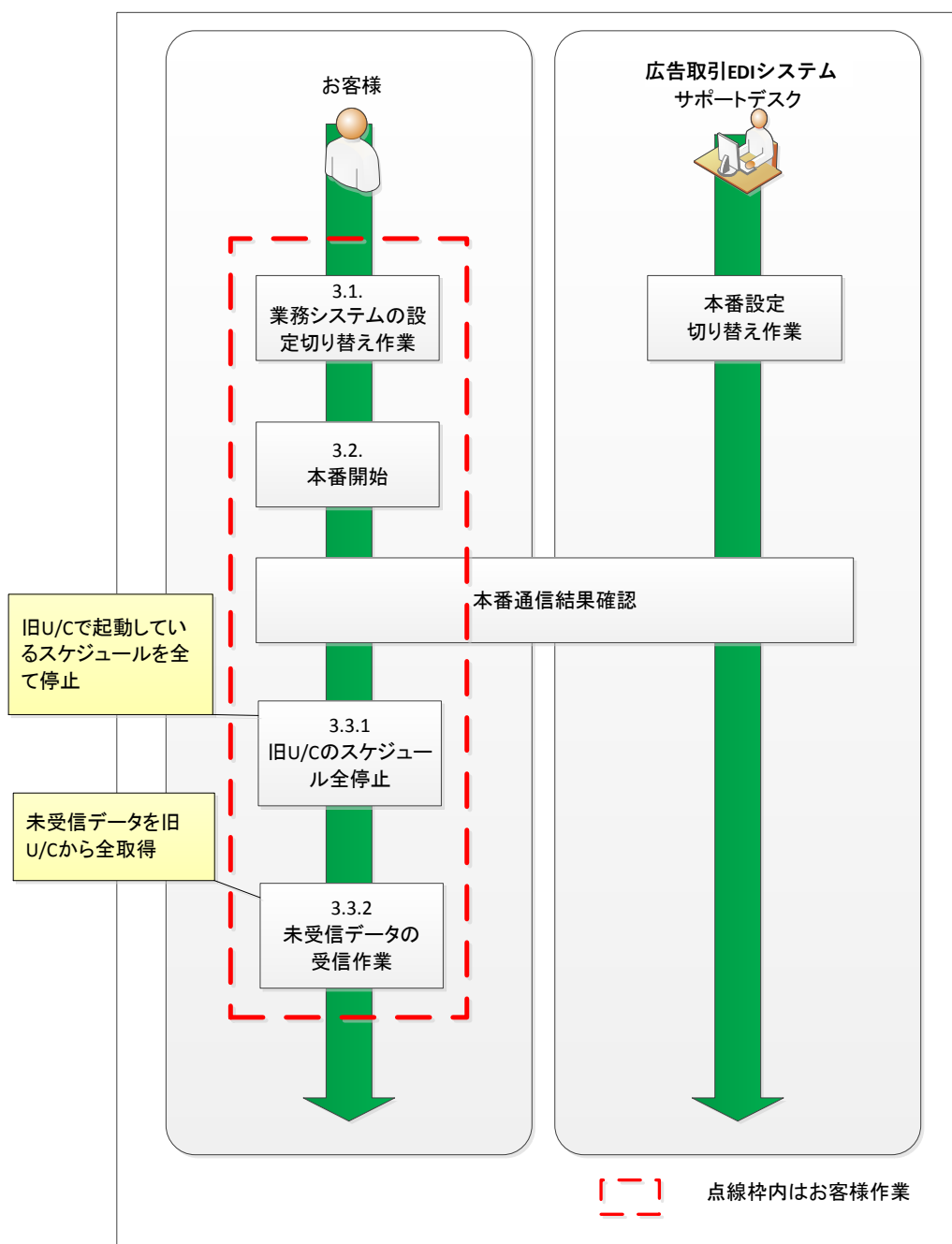


図 3-4 旧 U/C 設定変更作業と未受信データ取得の流れ



### 3.3.1.旧U/Cのスケジュール全停止

新U/Cからの本番通信開始後は、旧U/Cから処理が自動起動されないようスケジュール機能を全て停止します。

※ 旧U/Cで処理が自動起動されないように必ず設定を変更してください。

- システムマネージャのシステムスケジュール
- タスクマネージャのスケジュール

### 3.3.2.未受信データの受信作業

旧U/C向けにセットされた受信データは、新U/Cで受信することが出来ません。

新U/Cへの移行作業中、旧U/Cに向けて受信データがセットされてしまう可能性があります。

そのため、新U/Cへの切り替え作業が正常に完了したことを確認した後、必ず旧U/Cにて受信処理を実施頂き、旧U/C向けの未受信データを受信してください。